



# 交通安全だより

第19号 平成18年12月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268

札幌市の交通安全 <http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/>

交 通  
安 全

セーフティさっぽろ

## 「冬の交通安全市民総ぐるみ運動」への



## ご協力ありがとうございました★ 11月17日(金)～11月26日(日)

「薄暮時における交通事故防止」、「初冬期の交通事故防止」、「後部座席を含むシートベルト・チャイルドシート着用の徹底」、「飲酒運転の追放」を重点に、交通事故防止のため各地で様々な交通事故の取組みが行なわれました。(※期間中、市内の死亡事故は3件3人(前年同期比±0)でした。)

12月は、天候や路面の変化による冬型の交通事故の発生が懸念されます。これからも、交通事故防止のため、引き続きご協力をお願いいたします。



地域の活動から

## 南区「無事故もち」配布街頭啓発

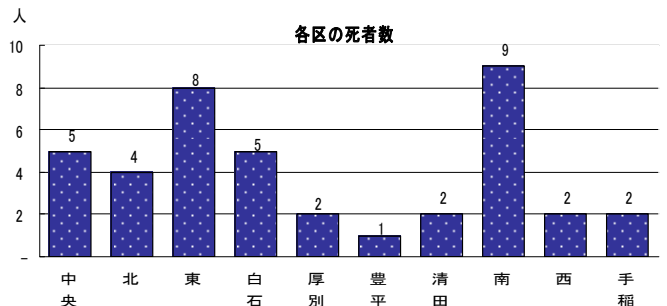


★ 12月1日、南区定山溪地区において、信号機にみだた赤・青・黄三色のおもちを、交通安全の願いを込めて通行中のドライバーに手渡す「無事故もち」配布街頭啓発が実施されました。

札幌市の交通事故による死者数と前年比 平成18年12月13日現在

	札幌市	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
死者	40	5	4	8	5	2	1	2	9	2	2
前年比	1	1	2	2	-2	-2	-2		5	-2	-1

※全道の死者数 259人 増減数 -32人



## デイ・ライト運動実施中 昼間のライト点灯にご協力を!

れ時から夜間の外出には・・・

# 夜光反射材を利用しましょう

自分の存在をドライバーにアピールしましょう

夕暮れ時から夜間にかけての暗い時間帯は、ドライバーから歩行者や自転車利用者の発見がしづらくなり、また、歩行者等の側からも周囲の危険に気づかなかつたりと、交通事故に遭う危険性が高まります。

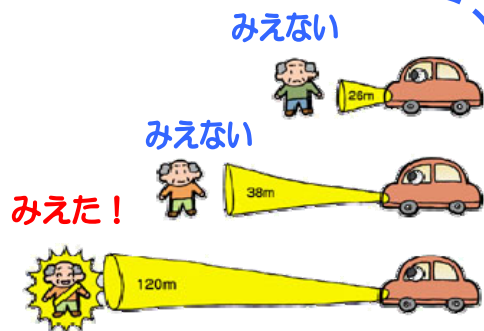
このような時間帯の交通事故を防止するためには、「自分の存在をアピールする」ことが重要です。

## 夜光反射材の効果

夜間は、ドライバーから歩行者は、服の色や道路の環境等にもよりますが、30メートルくらいまで近づかなければ、はっきりとは見えません。しかし、夜光反射材は、性質にもよりますが、100～130メートル先からも確認することができるのです。

★ 夜光反射材は、リストバンドをはじめ、シール型やキーホルダー型、自転車に取り付けるリフレクターなど、たくさんの種類があります。

これらは、ホームセンターなどで購入することができます。お気に入りをみつけて、毎日の生活に取り入れてみましょう。



# 冬型の事故に注意しましょう！！

～冬道は危険がいっぱいです～

## ★ 止まりにくい

積雪・凍結路面では、「止まること」が難しくなります。ゆとりを持った運転で、早めの減速を心がけましょう。

## ★ 歩きにくい

雪や凍結路面に足をとられ、とっさのアクシデントを回避することが難しくなり、事故に遭う危険性が高まります。周囲の安全確認をしっかり行い、車が確実に止まってから横断しましょう。

## ★ 見えにくい

道路わきの雪山や、降雪、地吹雪などにより、歩行者、車両双方の視界が悪くなります。雪山に隠れた歩行者や車を予測し、細心の注意を払って通行しましょう。



万が一の事故に備えシートベルトを着用しましょう！